

## 女王・広島メイプルレッズゆるがず

### ～ 第27回日本ハンドボールリーグ第9週 ～

第27回日本ハンドボールリーグ第9週は、1月18、19日広島で「サークルK・サンクスカップ」(第11週までの第2ステージを1回総当たりのカップ戦としてチーム表彰し、この成績は総合成績に盛り込まれる)の女子5試合が行われ、広島メイプルレッズが北国銀行とシャトレゼの挑戦をはねつけ、総合成績でも開幕からの連勝を7と伸ばした。

新春から再開された第2ステージでも抜群の存在感を示したのが日本リーグV5を目指す広島メイプルレッズ。北国銀行戦では何度もピンチにさらされながら、ここ一番の勝負強さをいかなく発揮した。

立ち上がり、杉本、石山のカットイン、速攻、絶妙な呉のアシストを受けたポストプレーなどで12分6 - 1とあっさり主導権を握ったものの、その後はシュートミスやパスカットから北国銀行の速攻を許し、中盤から終盤にかけては押され気味の展開を強いられた。前半残り5分に10 - 10の同点に並んだ北国銀行が、この勢いをもち込んだ後半出だしにも速攻、ポスト、パスカットからの速攻などで一気にたたみかけ、6分17 - 14と優位に立った。一方、DFのリズムが崩れ、防戦一方に追い込まれていた広島メイプルレッズは、15分過ぎから呉、林のコンビで攻守を立て直し、10分には林の好打で17 - 17の同点に並ぶと、このあとは互いに譲らぬ一進一退の展開からGK浅井が北国銀行の7mTを2本セーブするファインプレーもあって混戦を抜け出し、26 - 24の2点差で健闘する北国銀行を退けた。

広島メイプルレッズは、翌19日にオムロンを24 - 19と倒したシャトレゼと対戦。開始早々から林、呉の韓国コンビにダブルマンツーマンを仕掛けられたものの、巧みにポストへのパスを落として着実に加点、キャプテン青戸のファイトあふれるプレーもあって14分12 - 6と快調に飛ばした。

必死に追撃したシャトレゼだったが、穂積のロングと藤浦のポストに偏った攻撃でなかなか点差が縮まらず、浅井の3連続7mTシャットアウトを含むナイスキープにより余裕の試合運びを見せた広島メイプルレッズが前半8点の大量リードを奪って勝利を確定づけた。なお、広島・青戸はリーグ通算400得点をマークして勝利に花を添えた。

この連勝で総合成績でも広島メイプルレッズが圧倒的優位に立ち、2位以下の争いでは、初戦で女王に肉薄した北国銀行が、オムロンに23 - 20と競り勝ち、プレーオフ争いに貴重な白星をゲット。前半20分過ぎからロング、速攻などで3点リードを奪い、後半1度は同点に追いつかれたものの、終盤再びペースを上げて前半のリードを守りきった。手痛い連敗を喫したオムロンは、通算成績でもシャトレゼに3勝4敗で並ばれ、苦しい展開を強いられることになった。

このほかHC名古屋 - ソニーセミコンダクタ九州戦は、両チームともよく動くが、肝心な場面でミスが多く、終始決定力を欠いてロースコアの展開となり、結局、13 - 13と同点のまま試合が終了、ソニー・南田の通算200得点を勝利に結びつかなかった。

次週も「サークルK・サンクスカップ」の女子5試合が組まれるが、下位2チームと対戦する広島メイプルレッズの連勝は確定的で、北国銀行 - シャトレゼの2位争いが注目される。



広島ゴールにたちはだかるGK・浅井

### 第10週の日程

#### [ 1 部 ]

1月25日(土) 愛知・ブラザー工業体育館(地下鉄名城線堀田駅徒歩5分)	13:00~(女) シャトレゼ × 北国銀行
	15:00~(女) メイプルレッズ × ソニー
	17:00~(女) オムロン × HC名古屋
1月26日(日) 愛知・枇杷島スポーツセンター(名鉄名古屋本線東枇杷島駅徒歩7分)	13:30~(女) オムロン × ソニー
	15:30~(女) メイプルレッズ × HC名古屋

<p>1月18日(土) 女子1部 広島・東広島市運動公園体育館</p> <p>シャトレゼ 24 (11-4) 19 オムロン 3勝0分3敗 3勝0分3敗</p> <p>K 遠藤 吉田 K 0/0 原田 藤長 1/2 1/1 桂 安心院 4/8 0/0 菅原 大石 0/0 0/3 熊谷 元本 1/1 3/6 稲吉 富田 6/13 4/5 6/21 穂積 佐久川 1/5 2/3 橋本 浦元 0/1 7/10 藤屋 嘉間 0/0 K 細谷 藤野 K 0/0 山崎 水野 1/2 0/1 0/2 早船 5/9 K 北野 勝田 K &lt;2/6&gt; 1/4 寺田 劉晋淑 0/4</p> <p>4/6 20/50 3(FPP)7 19/45 0/0 審判(久保・高野) 観客 190人</p>	<p>1月18日(土) 女子1部 広島・東広島市運動公園体育館</p> <p>H C名古屋 13 (7-7) 13 ヴィセコン 0勝1分5敗 9/9九州 1勝1分4敗</p> <p>1/2 1/2 萩野 首藤 K 0/3 菅谷 小川 0/0 0/2 加藤 片山 0/0 1/3 加治木 田中 3/8 0/1 4/13 菅谷 山田 0/1 3/8 羽出 水田 0/0 0/0 堀尾 南田 4/8 2/2 1/1 水野 出雲 0/0 1/2 加納 高木 0/5 K 安達 飛田 K &lt;2/3&gt; 1/3 白崎 鶴野 2/4 0/0 宮野 佐久川 2/7 &lt;0/2&gt; K 石川 貞永 0/0 野口 0/0</p> <p>1/3 12/37 6(FPP)5 11/33 2/2 審判(加藤・角) 観客 205人</p>	<p>1月18日(土) 女子1部 広島・東広島市運動公園体育館</p> <p>広島メイプル レッズ 26 (12-11) 24 北国銀行 6勝0分0敗 4勝0分2敗</p> <p>&lt;0/3&gt; K 高森 田中 K &lt;0/3&gt; 1/7 前山 村上 2/11 3/5 0/0 木村 近藤 2/7 2/5 青戸 小松 1/2 0/0 河本 中村 3/5 4/6 林五 浜田 0/1 1/2 岩本 小野澤 8/11 0/0 坪井 岡田 4/4 4/9 呉成玉 村上 0/0 0/0 吉兼 渡部 1/1 &lt;2/2&gt; K 浅井 田代 K &lt;0/2&gt; 1/1 4/6 杉本 渡邊 0/0 5/7 石山 北岡 0/0 井上 0/0</p> <p>5/5 21/42 9(FPP)9 21/42 3/5 審判(浜田・小笠原) 観客 282人</p>	<p>1月19日(日) 女子1部 広島・佐伯区スポーツセンター</p> <p>北国銀行 23 (13-10) 20 オムロン 5勝0分2敗 3勝0分4敗</p> <p>&lt;0/2&gt; K 田中 吉田 K &lt;0/3&gt; 4/4 6/15 村上 藤長 0/0 2/8 近藤 安心院 1/1 3/4 小松 大石 0/0 5/11 中村 西本 0/0 2/2 浜田 富田 4/13 4/4 1/1 小野澤 佐久川 1/3 0/0 岡田 坂元 2/4 0/0 村上 屋嘉 0/0 0/0 渡部 藤間 K &lt;0/2&gt; K 田代 水野 2/5 0/0 渡邊 金城 3/8 0/0 北岡 勝田 K &lt;1/2&gt; 0/0 井上 劉晋淑 3/5</p> <p>4/5 19/41 7(FPP)7 16/39 4/4 審判(家永・福島) 観客 225人</p>
--	--	--	---

<p>1月19日(日) 女子1部 広島・佐伯区スポーツセンター</p> <p>広島メイプル レッズ 37 (19-11) 29 シャトレゼ 7勝0分0敗 3勝0分4敗</p> <p>K 高森 遠藤 K 4/4 前山 原田 3/7 1/4 木村 桂 0/0 8/9 青戸 菅原 0/0 0/0 河本 熊谷 2/5 0/3 林五 稲吉 4/11 0/1 2/2 岩本 穂積 9/21 1/3 0/0 坪井 橋本 3/5 9/14 呉成玉 藤浦 1/3 0/0 吉兼 細谷 K &lt;0/1&gt; &lt;4/7&gt; K 浅井 山崎 0/0 2/2 3/5 杉本 早船 2/6 2/3 3/4 石山 北野 K &lt;1/7&gt; 寺田 2/3</p> <p>7/8 30/45 7(FPP)7 26/61 3/7 審判(浜田・小笠原) 観客 358人</p>
--

### 焦点は2位以下のプレーオフ争いに

第27回日本ハンドボールリーグは、シーアンドエスグループ(サークルK・サンクス、ときめきドットコム)の協賛を得て、男女1部3回戦のうちの1ステージ「サークルK・サンクスカップ」(1回戦総当たりのカップ戦)として行い、チーム表彰する。なお、このカップ戦での成績は、今リーグの総合成績に盛り込まれる。

すでに男子はホンダが7戦全勝で優勝を飾り、ストックランが最高殊勲選手賞に輝いた。女子は1月18日から2月2日までの第2ステージ15試合(第9~11週)を「サークルK・サンクスカップ」としてタイトルが争われる。

もちろん優勝候補は開幕から全勝街道をひた走る女王・広島メイプルレッズ。第9週で林、呉の韓国コンビを中心に青戸らの名手が圧倒的な存在感を見せつけ、GK浅井の好守も光って北国銀行とシャトレゼの挑戦をはねつけた。最終日に対戦するオムロンが連敗スタートと精彩を欠いており、もはや広島メイプルレッズのカップ戦制覇とレギュラーシーズンの1位突破は確定的。このあとは北国銀行、シャトレゼ、オムロンら第2グループによるプレーオフ争いに焦点が移ってきた感じた。

### 第27回日本ハンドボールリーグ ANA CUP プレーオフ・入れ替え戦日程表

月・日(曜)	開催地	会場	組み合わせ
3月21日(金)	東京	駒沢体育館	15:00~ 男子・入れ替え戦 (1部7位) vs (2部2位)
			17:00~ (1) 女子・プレーオフ準決勝 (通算2位) vs (通算3位)
3月22日(土)	東京	駒沢体育館	10:00~ 男子・入れ替え戦 (1部8位) vs (2部1位)
			12:00~ 男子・入れ替え戦 (1部7位) vs (2部2位)
			14:00~ (2) 男子・プレーオフ準決勝 (通算2位) vs (通算3位)
3月23日(日)	東京	駒沢体育館	16:00~ 女子・プレーオフ決勝 (通算1位) vs (1) の勝者
			10:00~ 男子・入れ替え戦 (1部8位) vs (2部1位) 他競技エキシビジョン 14:00~ 男子・プレーオフ決勝 (通算1位) vs (2) の勝者

#### <入場料金>

券種	席	対象	料金
前売券	全席自由席	一般	1,700円
		大学生	1,000円
		中学・高校生	800円
		一般ペア	3,000円
当日券	全席自由席	中高校生(5名)	3,000円
		一般	2,000円
		大学生	1,300円
		中学・高校生	1,000円

- \*小学生以下無料
- \*前売は「チケットぴあ」で2月1日(土)より販売開始予定。
- \*入れ替え戦は、プレーオフチケットで入場可能。

### ナマ情報をインターネットで画像とともに.....

日本ハンドボールリーグの公式ホームページをご覧ください。

アドレス <http://www.jhl.handball.jp/>

iモード版 <http://www.jhl.handball.jp/i/>

### 見どころをあなたのもとに郵送いたします.....

日本ハンドボールリーグ委員会公式情報・週間「JHL ニュース」

年間19回発行予定/3000円(郵送料込)

公式ホームページよりダウンロードしてご利用いただくことも可能です

日本ハンドボールリーグ委員会(TEL03-3481-2494・FAX03-3481-2367)

# 男女1部個人賞レース 第9週終了

《男子》 《女子》

## 得点王

1 朴 性 立 (大同特殊鋼)	79点	(13試合)	1 呉 成 玉 (メイプルレッズ)	51点	(7試合)
2 ブラマニス (湧永製薬)	78点	(12試合)	2 村上 麻美 (北国銀行)	48点	(7試合)
3 クジノフ (ホンダ熊本)	74点	(12試合)	3 富田 有美 (オムロン)	41点	(7試合)
4 アントル (アラコ九州)	73点	(13試合)	4 穂積 知紘 (シャトレゼ)	33点	(7試合)
5 クリチェンコ (ホンダ)	71点	(13試合)	5 菅谷 美奈 (HC名古屋)	28点	(6試合)
6 ストックラン (ホンダ)	70点	(13試合)	6 小野澤 香理 (北国銀行)	27点	(7試合)
7 角谷 裕司 (トヨタ車体)	64点	(13試合)	7 中村 尚美 (北国銀行)	26点	(7試合)
8 中川 善雄 (大崎電気)	57点	(13試合)	8 青戸 あかね (メイプルレッズ)	25点	(7試合)
9 植木 宏和 (アラコ九州)	56点	(13試合)	9 早船 愛子 (シャトレゼ)	24点	(7試合)
10 岩本 真典 (大崎電気)	53点	(13試合)	10 南田 征子 (ソニー)	23点	(6試合)
11 村上 直樹 (アラコ九州)	49点	(13試合)	10 田中 美音子 (ソニー)	23点	(6試合)
11 加藤 久輝 (トヨタ車体)	49点	(13試合)	12 杉本 絵美 (メイプルレッズ)	22点	(6試合)
11 田中 慎一 (アラコ九州)	49点	(13試合)	13 金城 晶子 (オムロン)	21点	(6試合)
14 竹下 浩雄 (トヨタ車体)	48点	(13試合)	13 菅谷 美枝 (HC名古屋)	21点	(6試合)
15 森本 彰宏 (大崎電気)	46点	(13試合)	15 林 五 卿 (メイプルレッズ)	19点	(7試合)
15 小沢 勝利 (湧永製薬)	46点	(13試合)			
15 松林 克明 (大同特殊鋼)	46点	(12試合)			

## フィールド得点賞

1 ストックラン (ホンダ)	65点	(13試合)	1 呉 成 玉 (メイプルレッズ)	50点	(7試合)
2 角谷 裕司 (トヨタ車体)	64点	(13試合)	2 村上 麻美 (北国銀行)	30点	(7試合)
3 クジノフ (ホンダ熊本)	61点	(12試合)	3 小野澤 香理 (北国銀行)	27点	(7試合)
4 アントル (アラコ九州)	60点	(13試合)	4 中村 尚美 (北国銀行)	26点	(7試合)
5 朴 性 立 (大同特殊鋼)	59点	(13試合)	4 富田 有美 (オムロン)	26点	(7試合)
6 中川 善雄 (大崎電気)	57点	(13試合)	4 穂積 知紘 (シャトレゼ)	26点	(7試合)
7 岩本 真典 (大崎電気)	51点	(13試合)	7 田中 美音子 (ソニー)	23点	(6試合)
8 ブラマニス (湧永製薬)	50点	(12試合)	8 金城 晶子 (オムロン)	21点	(6試合)
9 村上 直樹 (アラコ九州)	49点	(13試合)	8 早船 愛子 (シャトレゼ)	21点	(7試合)
9 田中 慎一 (アラコ九州)	49点	(13試合)	10 青戸 あかね (メイプルレッズ)	20点	(7試合)

## シュート率賞 (フィールド得点上位10人を対象)

1 村上 直樹 (アラコ九州)	49点/ 89射	0.551	1 小野澤 香理 (北国銀行)	27点/ 40射	0.675
2 アントル (アラコ九州)	60点/ 110射	0.545	2 青戸 あかね (メイプルレッズ)	20点/ 31射	0.645
3 角谷 裕司 (トヨタ車体)	64点/ 118射	0.542	3 呉 成 玉 (メイプルレッズ)	50点/ 92射	0.543
4 ストックラン (ホンダ)	65点/ 122射	0.533	4 金城 晶子 (オムロン)	21点/ 48射	0.438
5 中川 善雄 (大崎電気)	57点/ 112射	0.509	5 中村 尚美 (北国銀行)	26点/ 67射	0.388

## 7mT得点賞

1 森本 彰宏 (大崎電気)	33点	(13試合)	1 村上 麻美 (北国銀行)	18点	(7試合)
2 ブラマニス (湧永製薬)	28点	(12試合)	2 富田 有美 (オムロン)	15点	(7試合)
2 クリチェンコ (ホンダ)	28点	(13試合)	3 坪井 美帆 (メイプルレッズ)	11点	(7試合)
4 朴 性 立 (大同特殊鋼)	20点	(13試合)	4 菅谷 美奈 (HC名古屋)	9点	(6試合)
5 大田 修一 (大同特殊鋼)	19点	(13試合)	4 菅原 有紀 (シャトレゼ)	9点	(7試合)

## 7mスロー阻止賞

1 吉田 耕平 (ホンダ熊本)	17本/ 50射	(13試合)	1 吉田 由香 (オムロン)	11本/ 20射	(7試合)
2 坪根 敏宏 (湧永製薬)	12本/ 30射	(13試合)	2 浅井 友可里 (メイプルレッズ)	8本/ 17射	(7試合)
3 濱口 靖 (大崎電気)	11本/ 26射	(13試合)	2 飛田 季実子 (ソニー)	8本/ 25射	(6試合)
3 宇田川 竜也 (HC東京)	11本/ 34射	(10試合)	4 高森 妙子 (メイプルレッズ)	6本/ 13射	(7試合)
5 谷川 一寿 (アラコ九州)	8本/ 37射	(13試合)	5 安達 多華美 (HC名古屋)	4本/ 8射	(6試合)

# 第27回日本ハンドボールリーグ1部成績表

第9週終了 1月19日現在

順位	1部男子	ホンダ	湧永製薬	大同特殊鋼	大崎電気	ホンダ熊本	アラコ九州	トヨタ車体	HC東京	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	ホンダ		30 29	24	25 25	26 32	35 35	31 26	32 28	13	13	0	0	26	378	282	96
2	湧永製薬	27 26		23 27	23 29	36 32	36	36 22	36 43	13	10	0	3	20	396	305	91
3	大同特殊鋼	19	27 20		21 18	19 26	31 32	26 24	29 20	13	9	1	3	19	312	252	60
4	大崎電気	22 24	22 22	26 12		29 22	22 38	28	28 24	13	6	1	6	13	319	294	25
5	ホンダ熊本	18 23	25 24	19 22	26 22		20 30	22 25	25	13	4	3	6	11	301	314	-13
6	アラコ九州	25 22	30	17 20	24 25	20 25		23 21	27 28	13	3	2	8	8	307	369	-62
7	トヨタ車体	20 20	24 16	17 18	23	14 19	27 21		20 32	13	3	1	9	7	271	317	-46
8	HC東京	16 20	17 19	16 11	14 19	14	21 21	19 14		13	0	0	13	0	221	372	-151

順位	1部女子	メイブルズ	北国銀行	シャトレゼ	オムロン	ソニー	HC名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	広島メイブルズ		27 26	27 37	24	26	27	7	7	0	0	14	194	156	38
2	北国銀行	23 24		18	16 23	22	26	7	5	0	2	10	152	140	12
3	シャトレゼ	22 29	17		16 24	20	20	7	3	0	4	6	148	151	-3
4	オムロン	22	13 20	18 19		21	24	7	3	0	4	6	137	132	5
5	ソニーセミコンダクタ九州	18	20	16	13		22 13	6	1	1	4	3	102	123	-21
6	HC名古屋	18	17	16	16	21 13		6	0	1	5	1	101	132	-31

順位	サークルK・サンクス カップ(女子)	メイブルズ	北国銀行	シャトレゼ	HC名古屋	ソニー	オムロン	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	広島メイブルズ		26	37				2	2	0	0	4	63	53	10
2	北国銀行	24					23	2	1	0	1	2	47	46	1
3	シャトレゼ	29					24	2	1	0	1	2	53	56	-3
4	HC名古屋					13		1	0	1	0	1	13	13	0
4	ソニーセミコンダクタ九州				13			1	0	1	0	1	13	13	0
6	オムロン		20	19				2	0	0	2	0	39	47	-8

この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1.対戦間勝点 2.対戦間得失点差 3.総得失点差 4.総得点 の多い順で順位付けしています。

2部男子の順位表は、JHLニュースNo.9 あるいは インターネット (<http://www.jhl.handball.jp/>) でご確認ください。